# 園芸療法用作業台







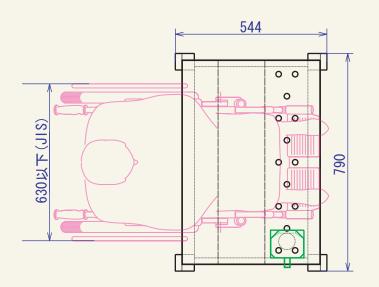
## 開発背景

近年急速に進む高齢化社会で、福祉費用の不足が問題 (老人ホーム等の施設数も、入居希望者の人数に対して十分ではない現状)

その中で、心身ともに健全な状態を維持することを目的とした園芸療法が注目され、 普及が推進されている。しかし、療法に適した製品はほとんど存在していない為、 介護施設や在宅介護の場での利用を考慮した本製品を開発した。







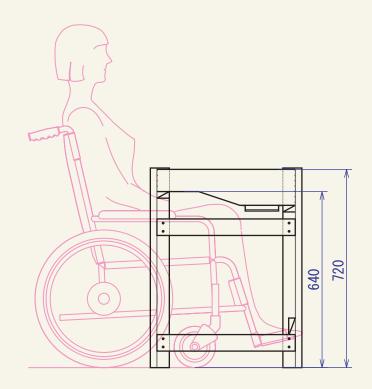


#### 車椅子・椅子に座ったままでの作業が可能

従来のように、作業デスクにプランターを置いた作業では作業箇所が高くなる為、作業の際腕を上げなくてはならず、利用者の負担となる。



本製品はプランター上部までの高さを720mm、奥行きを544mmに設定することで作業への負担を軽減。また、車いすにのった状態での使用を想定し、作業台下にスペースを確保した。





#### 植物の根ぐされ等の生育不良を防止する為に、排水性を向上させた設計とした

- ・プランター底面の二重底化で余剰水の滞留・腐敗を防ぐ →二重底上部・下部それぞれの傾斜により、余剰水を安定的に捕集
- ・プランター深部に複数の排水穴を設置 →プランター内の土壌における水分を均等化



### 屋内外で利用可能

- ・取り外し可能な水受けを設置することで排水性を保ちつつ、水漏れを防止
- ・デッキ用木材を使用することで、屋外での長期利用にも対応

#### 排水性の向上



排水性の向上・水受けの設置



屋外での使用



# 使用シーン











